

防府市社会教育委員の会議 報告書

1 研究期間 令和元年11月～令和3年10月

2 協議日 第3回社会教育委員の会議（令和2年12月16日）
第4回社会教育委員の会議（令和3年2月12日）
第5回社会教育委員の会議（令和3年5月13日）

3 研究協議テーマ

『防府市における学校・家庭・地域の連携・協働についての具体的な方策について』

4 分科会

(1) 大人の学び部会（7名）【防府ユネスコ協会、スポーツ推進委員、市民活動団体、学識経験者（公民館長）、学識経験者（小学校教員）、一般公募2名）】

(2) 子どもの学び部会（9名）【大学・高校代表、校長会、幼稚園代表、PTA、子ども会、ボランティア連絡会、母親クラブ、子育て関係団体、学識経験者（保育園長）】

5 協議内容

○大人の学び部会（部会長：森原 清 委員）

(1) 地域の高齢化に伴う諸問題について

課 題	対 策
①研修会等の参加者の固定化・高齢化 ②地域行事等の後継者不足 ③地域ごとの温度差（意識） ④地域自体の高齢化 ⑤若い世代（特に男性）の参加促進 ⑥次代を担う人材の育成	<ul style="list-style-type: none">・後継者の指名・専門家による指導、助言・学校、PTA、自治会との連携・広報活動の促進（イベントの活用）・学習機会の確保 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"><p>※「防府歴史・文化財読本」 ～ほうふ学入門～ の活用</p></div> <ul style="list-style-type: none">・イベントと学習の場のコラボ・必要性のあるテーマ（防災等）・実施の時期や曜日、時間帯の工夫・企業の地域貢献事業との協働・テーマごとの地域マップの作成

○子どもの学び部会（部会長：竹内 幹雄 副委員長）

（１）地域学校協働活動に関する諸問題について

課 題	対 策
<p>【コミスク・協育ネット】</p> <p>①地域協育ネットの在り方</p> <p>②複数校区編成地域の活動の活性化</p> <p>【放課後子ども教室】</p> <p>③高校生の参加</p> <p>④人材確保（指導者、推進員等）</p> <p>【その他】</p> <p>⑤魅力ある地域づくり</p> <p>⑥行事の参加者数の減少</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館や小学校を拠点にした再編成 ・ やまぐち型から防府独自のネット編成 ・ 高校生の地域協育ネットへの参画 ・ 地域から高校への依頼 ・ 小規模地区の卒業生（高校生）の参加 ・ 土日の開催や長期休業の活用 ・ 保護者の参加協力 ・ 中学生への依頼（司会等） ・ 市内全域への広報活動の実施 ・ 公民館の積極的活用（子供向け講座）

（２）学校における諸問題について

課 題	対 策
<p>【読書活動】</p> <p>①家庭での読書習慣の不足</p> <p>②高校の図書施設の利用減少</p> <p>③導入図書の内容</p> <p>【学校給食】</p> <p>④自校給食の減少（食育）</p> <p>⑤配慮（配布時刻、メニュー等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漫画の見直し（肯定）

（３）スポーツ少年団等における諸問題について

課 題	対 策
<p>①指導者と財源の確保</p> <p>②指導者の指導力の向上</p> <p>③スポ少自体の存続</p> <p>④保護者のかかわり方</p> <p>⑤クラブチームの存在</p> <p>⑥働き方改革による練習時間の減少</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の指導者の発掘 ・ 教育制度の見直し ・ 子どもが参加しやすい環境づくり